

宇陀市行政改革推進懇話会答申

令和8年2月20日

宇陀市では、これまで4次にわたる行政改革の取り組みが進められ、市民サービスの質の向上と財政状況の健全化に向けて推進してきました。

しかしながら、宇陀市を取り巻く環境は急速に変化しており、人口減少、公共施設の老朽化、財政調整基金残高の減少、物価高騰による先行き不透明な社会情勢の変化など、時代の流れに対応した柔軟な行財政運営が求められています。

特に財政運営は、安定的な市民サービスを提供し、市民生活の安心・安全を保障するための基盤となるものです。再び重症警報が発令されることがないように、市民と行政が協力して限られた資源を最大限活用することで、これまで以上に効果的かつ効率的な財政運営を推進していく必要があります。また、令和8年には宇陀市市制20周年を迎え、末永く宇陀市が選ばれるまちとなるためにも、これまでに培った行政改革の成果と課題を基に、市民サービスの公平性とサービス水準の適正化を求めます。

諮問を受けた「第5次宇陀市行政改革大綱及び実施計画」の策定について、審議を重ねた結果、市民とともにある開かれた行財政運営を推進するためには、説明責任と透明性確保の観点から取組の進捗及び財政運営についての危機感の共有、職員の生産性向上に向けた改革の進め方、民間との連携による新たな価値創造、そして市民参画による施策推進が重要であるとの意見が出されました。

大綱及び実施計画書の方向性や内容は妥当であると判断しますが、行政改革の実施にあたっては、適宜取組の進捗状況を十分に検証し、必要に応じて実効性の高い内容に修正することで、改革の速度を遅らせることなく適切な進捗管理による成果を挙げられることを強く期待しています。

宇陀市の将来は、市政に関わる一人ひとりの行動に左右されます。今後、この大綱及び実施計画を職員一丸となり丁寧に取り組むことで、10年、20年先という長期的な視点に立って誰もが安心して暮らせる宇陀市となることを切に要望いたします。

宇陀市行政改革推進懇話会

会長 鶴谷 将彦

提出目録

第 5 次宇陀市行政改革大綱

第 5 次宇陀市行政改革大綱実施計画書

宇陀市行政改革推進懇話会委員名簿

職 名	氏 名	区 分
会 長	鶴 谷 将 彦	学 識 経 験 者
副 会 長	杉 本 忠 博	公共的団体等の役員
委 員	西 岡 宏 泰	市 議 会 議 員
委 員	井 戸 家 理 夫	市 議 会 議 員
委 員	前 川 亮	公共的団体等の役員
委 員	出 口 茂 一	公共的団体等の役員
委 員	峯 山 多 喜 次	公共的団体等の役員
委 員	西 岡 博 文	公共的団体等の役員
委 員	中 井 陽 子	公共的団体等の役員
委 員	辻 本 博 一	学 識 経 験 者
委 員	井 上 源 一	学 識 経 験 者
委 員	山 口 武	学 識 経 験 者
委 員	吉 本 健	学 識 経 験 者

宇陀市行政改革推進懇話会開催経過

開 催 日	会 議 内 容 等	備 考
令和7年10月28日	第1回宇陀市行政改革推進懇話会 ・第5次宇陀市行政改革大綱及び実施計画書の策定についての諮問 ・第5次宇陀市行政改革大綱の策定に係る説明	会場： 宇陀市役所
令和8年1月7日	第2回宇陀市行政改革推進懇話会 ・第5次宇陀市行政改革大綱(案)の審議 ・実施計画書(案)の審議	会場： 宇陀市役所
令和8年1月29日	第3回宇陀市行政改革推進懇話会 ・第5次宇陀市行政改革大綱(案)の審議及び決定 ・実施計画書(案)の審議及び決定	会場： 宇陀市役所